

BCAO仙台地域勉強会（2020年11月10日）議事録  
（「企業・組織のBCP／防災勉強会@仙台」と合同開催）

1. 日 時：2020年11月10日（金）17時より18時50分まで
2. 場 所：ZOOM
3. 参加者：<50音順>（敬称略） 計22名  
\*事務局：丸谷（災害研）、田中（災害研）、伊藤（東北大公共）、三澤（東北大公共）、和田山（東北大公共）

議事①：東急ファシリティサービスの新型コロナへの対応

東急ファシリティサービス(株) 真城源学

- \*対応状況について説明し、質疑応答を行った。社内秘事項もあると思われるために議事録では省略する。

議事②：火山灰に関する情報提供

東北大学災害科学国際研究所 丸谷

中央防災会議大規模噴火時の広域降灰対策検討ワーキンググループの資料を中心に説明  
質疑応答 なし

議事③：今後のイベントの開催方法について

- Q： 弊社では毎年、5000人（8000㎡）で社員、地域住民の方が自由に参加できる形の夏祭りを実施している。今年はコロナで中止になったが、来年は開催検討している。そこでイベント（学祭・オリンピックなど）の開催方法について情報提供をお願いしたい。併せて、イベントの緊急事態対応について弊ひな形のようなものがあれば提供していただきたい。
- A： 東北大学のイベント開催基準は別紙のとおりである。

大教室での授業は実施していないが、20人程度の授業は実施している。また、100人規模の幹部会議もこれまではオンラインであったが、次回からはオンラインと出席を併用で行うこととした。ただし、一般の方を集めるような行事は再開していない。オープンキャンパスや、研究所の開放なども来年度の実施に向けて再開の方法を検討している。

展示会社からの情報で、“当り前のことをきちんと例外なくやる”ということ徹底しているという事があったが、これが大切である。

議事④：その他

- C： 建設現場での作業員の感染症対策について課題が多いと感じている。